

### ◆ 文化のみち二葉館 施設案内 ◆

文化のみち二葉館は建物が2000年に名古屋市へ寄付されてから 5年の歳月を経て文化のみち(名古屋城~徳川園・東西約3km)の 拠点施設として、東区橦木町に移築復元されました。「文化のみち 二葉館」という愛称には、旧川上貞奴邸がかつて東二葉町にあり、 「二葉御殿」という名で親しまれていたこと、また、新しい芽のふた ばのように文化のみちが成長していくという期待が込められています。

大正9年に創建された「二葉御殿」は、日本の女優 第一号と謳われた川上貞奴と電力王と称された福 沢桃介が約5年間暮らしていました。館内では、貞 奴・桃介の紹介とともに調度品などの資料を展示し ており、当時の様子をご覧いただけます。



### 川上貞奴

明治4(1871)年生まれ。16歳で芸者と なり、23歳で書生演劇の川上音二郎と 結婚。川上一座のアメリカ巡業で、女優 として初めて舞台に立つ。ヨーロッパに 渡り、明治33(1900)年のパリ万博で マダム貞奴の名は、一躍有名になる。音 二郎の死後、福沢桃介の事業パートナー として、また自らも事業家として、「二葉 御殿」で暮らした。

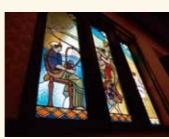


明治元年(1868) 生まれ。福沢 諭吉の次女ふさの婿。名古屋 電灯(株)の取締役となった頃 から電力事業に乗り出し、大同 電力(株)を設立。名古屋を拠 点として、木曽川水系に大井発 電所をはじめ7カ所の発電所を 建設。電力王といわれた。



### 文化のみち二葉館 大広間

ていた大広間は、二カ所のステンドグラス からこぼれる光が華やかさを演出します。 二階へと続く螺旋階段もひときわ優雅に 広間を引き立てます。パネルやビデオで建 物の歴史や文化のみちの町並みを紹介する とともに、企画催事などを開催して様々な 文化を発信しています。





パネルとあわせて、主に女優 として活躍していた頃の資料 とともに、二葉御殿を拠点に 進められた木曽川の7カ所の 発電所を紹介しています。



### 郷土ゆかりの文学資料展示室(2階)

近代文学の祖こと、坪内逍遥をはじめ、城山三郎(直木賞) 小谷剛 (芥川賞)、江夏美好 (田村俊子賞)、春日井建 (迢 空賞)など名古屋を中心とする郷土ゆかりの文学者およ び文学作品を、資料やパネルで紹介しています。また、当 地において盛んに展開されてきた同人誌活動を振り返り ます。書籍の一部は本棚に配架してあり、手にとって自由

※各展示室とも企画展開催時は展示替えします。

### 文化のみち二素館 【名古屋市旧川上貞奴邸】

〒461-0014 名古屋市東区樟木町3丁目23番地 TEL / FAX 052 - 936 - 3836

URL https://www.futabakan.jp/ 開館時間 / 午前 10 時~午後 5 時 入館料 / 一般 200 円、中学生以下無料 休館日 / 月曜日(祝日の場合はその翌日)



### 交通のご案内

●なごや観光ルートバス メーグル「文化のみち二葉館」下車●地下鉄桜通 線「高岳」下車、2番出口より北に徒歩10分 ●名鉄瀬戸線「尼ヶ坂」下車、南に 徒歩12分 ●市バス「飯田町」下車、北に徒歩2分 ●基幹バス2号「白璧」下

\*駐車台数に限りがありま すので、できるだけ公共交 通機関をご利用ください。





文化のみち二葉館 入館料割引!

-般 200円 ▶ 160円



名古屋市旧川上貞奴邸

流華の会、創作オペラ「貞奴」プロジェクト、成澤布美子、榊原忠美、熊谷祥子、福よせ雛 プロジェクト、古裂美術工房、画家・柳瀬辰久、山田久仁夫、音貞オッペケ祭実行委員会 東区文化のみちガイドボランティアの会、文化のみち橦木館 (順不同 敬称略)



大正エレガント - 浪漫の薫りあふれる館 -ステンドグラスから色とりどりの光がこぼれます。 文化のみち二葉館【名古屋市旧川上貞奴邸】は 2005年に開館してから2025年で20周年を迎えます。 開館日の2月8日が施設愛称の「二葉」と語呂が合うことから 毎年この日を開館記念日「ふたばの日」として皆様をお迎えしております。 記念の年の今回は、貞奴づくしの様々な催しをご用意しています。 また、文学資料室の企画も見どころ満載です。ぜひこの機会にご来館ください!

\*柳家三亀介・銀太郎による獅子舞のご披露 \* 瑞祥歌のにぎわい

2/8(土)10:30~11:30

\* 蘇水煌煌 ~「オペラ貞奴」から 桃介・貞のアリアと二重唱~ 2/8 (土) 14:00~15:00

\* 成澤布美子ひとり語り「十二人の貞奴」 2/9(日)10:30~11:40、14:00~15:10

展示

貞奴オンパレード

2/8(土) $\sim$ 2/14(金) 川上貞奴の愛した雛人形とお琴

2/19(水)~2/24(月·振)

開館20周年文学者コレクション展 2/5 (水)  $\sim 3/9$  (日)

2月8日生と9日日 は 終日入館料無料!! 開館時間 10:00 ~ 17:00

文化のみち二葉館 入館者プレゼント 













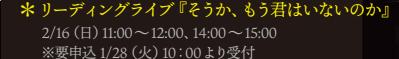












\* 大広間催事 ※ 各催事の詳細は中面をご覧ください

# 柳家三亀介・銀太郎による獅子舞のご披露

獅子舞は、日本各地の正月行事や晴れの日に舞われる伝統 芸能で、獅子に頭をかまれると、その年は無病息災で元気に 過ごせるという言い伝えがあります。

## 瑞祥毅のにぎわい

開館 20 周年を寿ぎ、祝い唄の数々を歌と踊りでお楽しみくだ さい。そして、この日のために作曲した記念の曲「ふたば恋唄」 を発表します! 皆さま、ぜひ一緒に歌って盛り上がりましょう。

日時 ◆ 2 月 8 日 (土) 10:30 ~ 11:30

出演◆柳家三亀介、銀太郎

端唄 華房流 華の会 社中・宗家 華房真子 家元 華房小真

会場 ◆1 階大広間 ※当日先着自由席

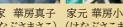
柳家三亀介(やなぎやみきすけ)/日本舞踊 平成5年に銀之城一座を旗揚げ(座長)、同年 Office りらを設立。

「籐十郎の恋」など舞台多数、中学生日記や 東海ラジオ(名作ドラマ劇場)で活躍。エルミ タージュやワシントンの桜まつりなど世界9ヶ国 で「獅子舞」を上演。日本舞踊瑞鳳流師範・ 瑞鳳とよ之丞、名古屋発祥伝統芸能寿獅子 舞「柳獅会」会主・柳家三亀介。名古屋放送 芸能家協議会専務理事、愛知芸術文化協会

伝承・保存するため、名古屋を中心に稽古場を設け、全 国で演奏活動・指導し、後進の育成に力を入れている。 宗家 華房真子 家元 華房小真

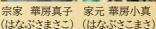






端唄 華房流 華の会(はうたはなぶさりゅうはなのかい) 江戸期より伝わる端唄・小唄を中心に、名古屋の伝統芸 能「正調名古屋甚句」「熱田神戸節」「都々逸」の演奏 ・指導・伝承に力を入れ、舞台・テレビ・ラジオに多数出 演し、やっとかめ文化祭、愛知国民文化祭ほか多くの 自治体からの演奏依頼を受け精力的に活動している。 名古屋の伝統文化と江戸期の伝統芸能を親しみやすく





## 展示貞奴オンパレード

貞奴の生きた時代に思いをはせて、現代に遺る 貞奴の愛用品や資料などを展示します。

期間 ◆ 2月8日(土) ~ 2月14日(金) 会場 ◆ 1階展示室、2階和室 協力 ◆ 成田山貞照寺

# 蘇水煌煌~「オペラ貞奴」から桃介・貞のアリアと二重唱~

二人の木曽川水力発電ドラマを高らかに歌い上げます。 2/8 土 日時 ◆ 2 月 8 日 (土) 14:00 ~ 15:00

出演 ◆ 貞奴 金光順子 (ソプラノ)、桃介 岡部敬太郎 (バリトン) 津田佳世子(ピアノ)、大谷泰史(エレクトーン)

会場 ◆ 1 階大広間 ※当日先着自由席

金光順子(かねみつじゅんこ)

創作オペラ「貞奴」プロジェクト代表。日本演奏連盟および 国立音楽大学卒業、ジュリアード音楽院で 名古屋演奏家ソサエティ会員。岐阜県で開催された二度 の国民文化祭において、1999年にオペラ「鏡の森の物語」 歌手として活躍。オペラ貞奴では音二郎役か 企画制作委員を務め、2024年には恵那峡でオペラ貞奴 ら桃介役まで歌いこなす。 の大井ダム竣工100周年記念公演を率いた。

創作オペラ「貞奴」プロジェクトは、川上貞奴が自ら創建した菩提寺・貞照寺がある 岐阜県各務原市で、地元のソプラノ歌手・金光順子を中心に、その生涯をオリジナ ルのオペラとして制作・上演する活動を約15年間続けてきた草の根オペラの市民団 体です。今回の演奏では、川上貞奴が福沢桃介に協力して取り組んだ木曽川の水力 発電事業にフォーカスした楽曲を中心に演奏します。約100年前のドラマチックな大 事業を思い浮かべながら、どうぞお楽しみください。

岡部敬太郎 (おかべけいたろう) 学ぶ。ニューヨークの Amato Opera 専属



# 成澤布美子ひとり語り「十二人の貞奴」

日本の女優第一号と謳われた川上貞奴が生誕して 153年。女性として嫋やかに、けれど強く! 波乱万丈に生きた貞奴の人生に携わった人々の証言 として、「川上貞奴」の様々な側面を、成澤布美子の 想像豊かな視点も交えて、一人語りを行います。

日時 ◆ 2月9日(日)10:30~、14:00~ ※開場は各30分前 公演時間約70分

出演/脚本◆成澤布美子

演出 ◆ ふじたあさや 音楽 ◆ 藤本直生久

協力◆加藤敦雄

会場 ◆1 階大広間 ※当日先着自由席



成澤布美子(なりさわふみこ)

NHK-FM「歌謡スクランブル」DJ&構成 など、フリーアナウンサー・放送作家を経て、 子育て中に人形劇と出逢い、市民劇団「劇 団わが町」で劇作家・演出家のふじたあさや 氏と出会い、師事。現在は司会者・俳優・表 現ワークショップ講師・脚本・演出・ライター

など、表現活動は 多岐に渡る。あらら 企画代表。日本児童 青少年演劇協会 会員。日本演劇教育 連盟会員。教育支 援人材認証協会 「こども支援士」



2/9日

# 展示川上貞奴の愛した雛人形とお琴



真奴が大切にしていた雛人形はとても小さいけれど、 繊細な職人技で作られています。

また、お琴にも飾りが施されています。

期間 ◆ 2 月 19 日 (水) ~ 2 月 24 日 (月·振)

会場 ◆ 1 階 展示室 協力 ◆ 成田山貞照寺

※同時期開催で「福よせ雛」の展示もあります。

## 開館20周年 文学者コレクション展

二葉館の2階には「郷土ゆかりの文学資料室」があり、年間を通じて 様々な文学者を展示紹介しています。今回は、収集された文学収蔵品 の展示と共に、歴代の文学展を紹介します。

期間 ◆ 2 月 5 日 (水) ~ 3 月 9 日 (日) 会場 ◆ 2 階 展示室



### リーディングライブ『そうか、もう君はいないのか』

作家・城山三郎が、妻容子との思い 出をつづった『そうか、もう君はいない のか』をヴァイオリンの調べとともに 朗読します。

榊原忠美(さかきばらただよし)

ニスン作)などを公演。

(劇団クセック ACT 所属)

表現を追求して演劇と共に朗読も行なって

いる。「ドン・キホーテ」(セルバンテス作)

や「イノック・アーデン」(アルフレッド・テ

日時 ◆ 2 月 16 日 (日) 11:00 ~、14:00 ~ ※開場は各30分前 公演時間 約60分

出演 ◆ 榊原忠美 (俳優)、熊谷祥子 (ヴァイオリニスト)

会場 ◆1 階大広間 定員 ◆ 各回 30 名

申込 ◆ 1月28日(火)10:00~文化のみち二葉館へ電話



熊谷祥子(くまがいしょうこ) 東京音楽大学卒業後、ベルギー王国歌劇場 管弦楽団に入団。ベルギーのみならず、ドイ ツ・フランス・チェコなど各地で演奏。現在は 名古屋バロックオーケストラのコンサート マスターを務めている。



【 2/16 日

金光順子



岡部敬太郎